



情報を整理して書く わかりやすく説明する

物事について説明するとき、相手に理解してもらうように伝えるには、どうすればよいだろう。ここでは、情報を集め、整理してわかりやすく説明する方法



を学習しよう。

目標

- 集めた情報を、比較したり分類したりして整理する。
- 目的や相手に応じて、伝えたいことを明確にして書く。

生かす

- 言葉を調べる ➡ 19ページ
- 比較・分類 ➡ 32ページ

集める・整理する

① 目的や相手を明確にして題材を決める

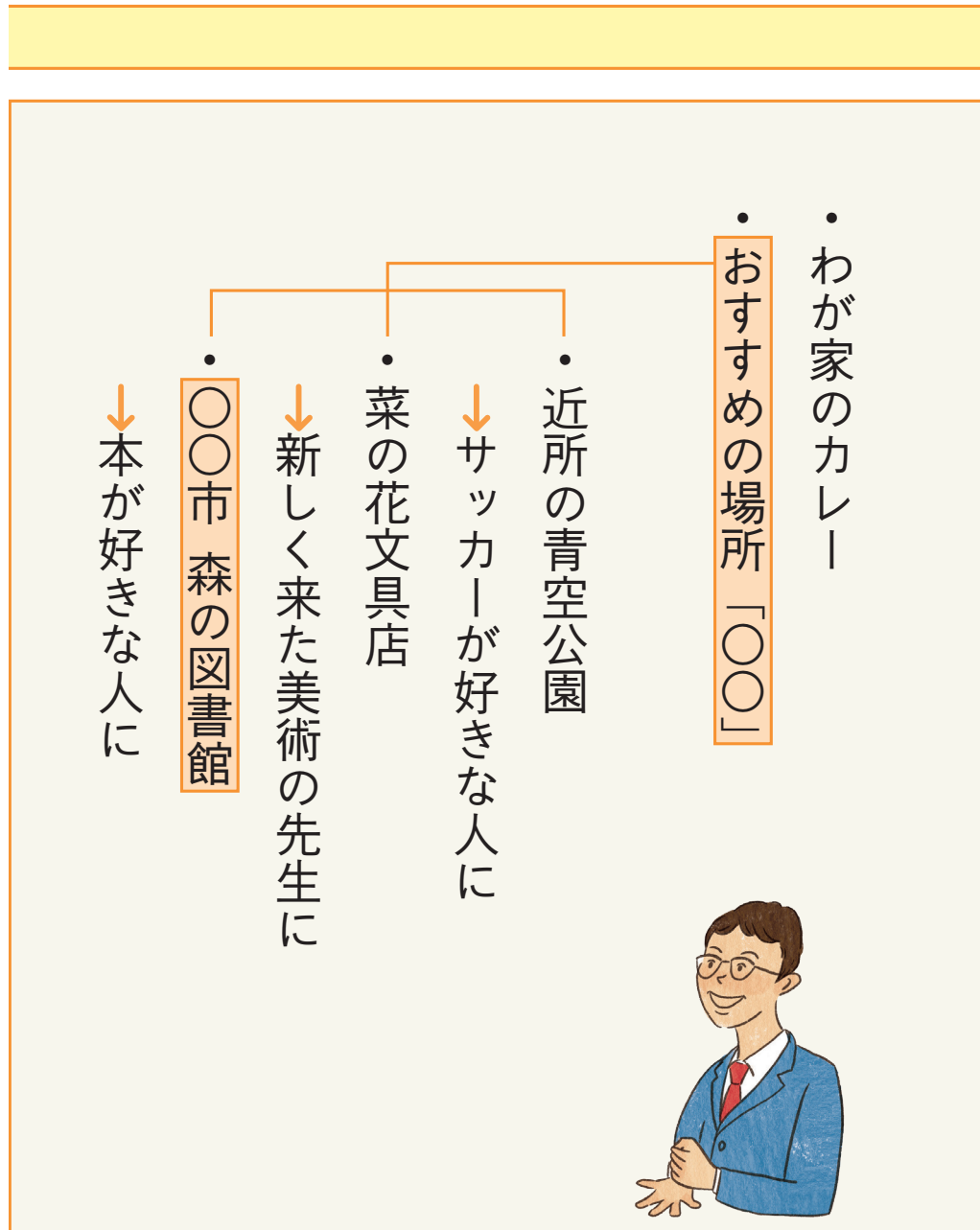
- ・自分が興味をもっていることや、友達に知らせたいことを挙げる。
- ・目的や相手を明らかにして、説明する題材を決める。

① 題材を決める



272ページ 発想を広げる

- ・オリ.
ピックで活躍した○○選手
- ・漫画のキャラクター「○○」



集める・整理する

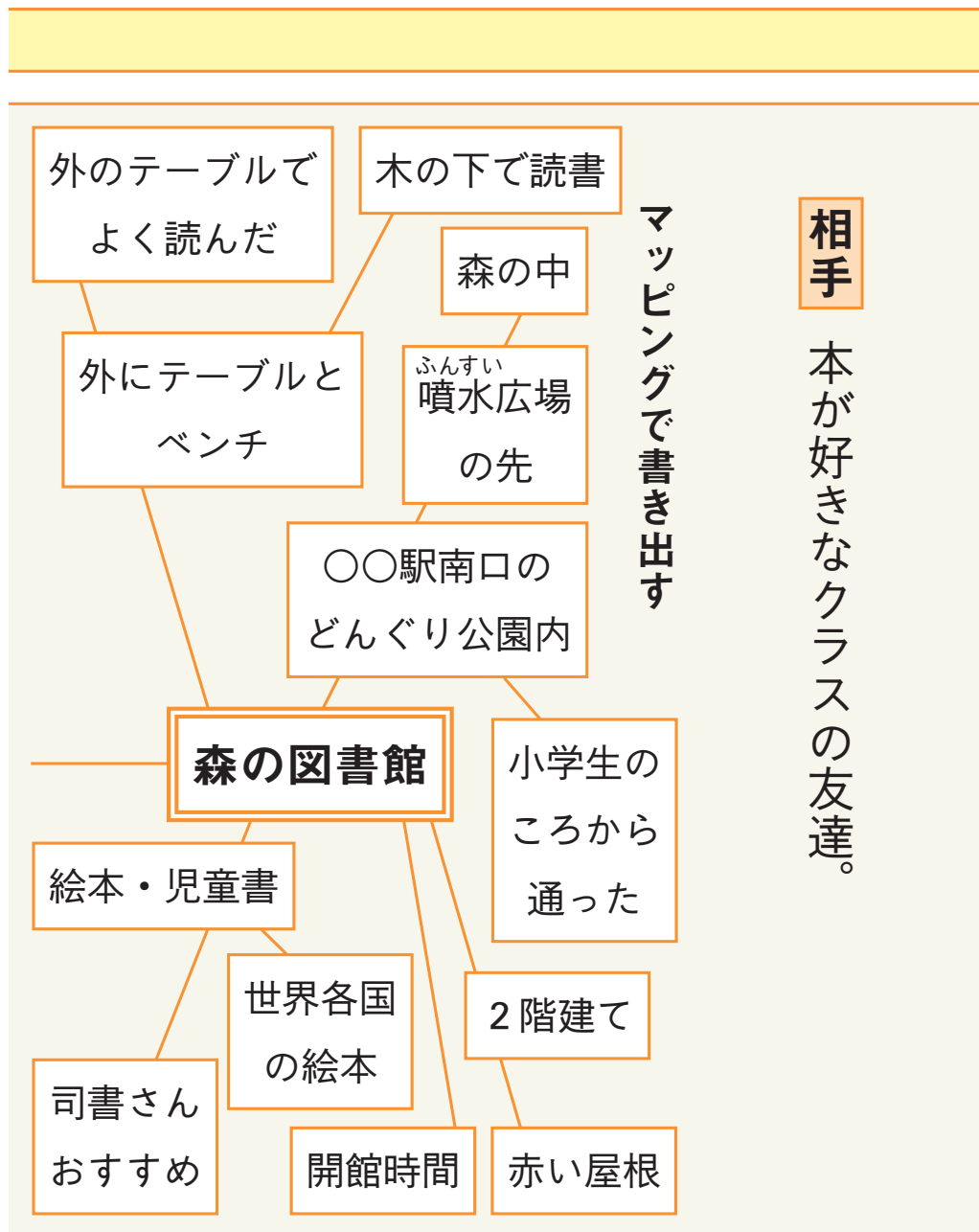
2 情報を集め、整理する

- ・選んだ題材の特徴や自分との関わりなど、説明したい事柄をマッピングや、付箋・カードなどを用いて書き出す。
- ・比較したり分類したりして、集めた情報を整理する。

2 情報を整理する

目的

森の図書館に興味をもってもらう。



集める・整理する

蔵書	思い出	場所	観点
• 絵本・児童書 • 世界各国の…	• 小学生のころ • 外のテーブル	• ○○駅南口の • 噴水広場の…	挙げた情報

観点ごとに分類する

▼マッピング 思いついた考えや物事をつないで広げていく方法。

← 271ページ 情報整理の方法

目的や相手に応じて情報を比較して選ぶ

図書館のことを知らない友達に伝える場合、「場所」に関する情報は必要だと思う。「思い出」は、いらないかな。



組み立てる

3 構成を考える ← 36ページ

- ・どのように説明するとわかりやすいかを考える。
- ・説明のしかたや順序について、友達どうして助言する。

表現する

4 下書きをし、文章にまとめる ← 37ページ

四百字程度で下書きをし、丁寧^{ていねい}に清書する。

5 学習を振り返る

つなぐ**将来**

商品や道具の使い方などを説明する。

学校生活

とめる。
社会科や理科で、調べたことを整理してま

日常生活

家族に、学校生活について説明する。

振り返る

文章を読み合い、内容や説明のしかたについて、
わかりやすいと思った点や興味をもったことを伝え
合う。

35-6

A5判 18P 国語1年